

火薬類取扱保安責任者（正・副・代理者）選任（解任）届について

火薬類を消費する者は、下表の選任基準により火薬類取扱保安責任者「正・副・代理者」を選任し、その職務を行わせなければなりません。また、火薬類を消費する者が火薬類取扱保安責任者「正・副・代理者」を選任したときは、その旨を都道府県知事に届け出なければなりません。これを解任したときも同様です。なお、届出者は、火薬類譲受・消費許可申請書の代表者と同じにしてください。

1 選任の基準

2の表に示すとおり、消費数量（火薬又は爆薬の数量）に応じた火薬類取扱保安責任者免状を有する者で、原則として自社の社員としてください。ただし、雇用関係の裏付けのある場合はこの限りではありません。

また、選任した者について以下の項目を書面等（? 全国火薬類保安協会の発行する火薬類保安手帳を含む。）で確認できることが必要です。

- ・火薬類取扱保安責任者免状を有する者であること
- ・火薬類による災害の発生の防止に必要な教育を受けていること
- ・複数の消費場所において選任されていないこと
- ・解任命令等の処分を受けていないこと

2 選任基準表

消費数量 資格	月に 25 kg未満	月に 25 kg以上 50 kg未満	月に 50 kg以上 1,000 kg未満	月に 1,000 kg以上
火薬類取扱保安責任者免状の種類	責任者： 甲種、乙種又は 発破技士 1名 （大阪府の行政指導）	正：甲種又は乙種 1名 代：甲種又は乙種 1名以上	正：甲種又は乙種 1名 副：甲種又は乙種 1名以上 代：甲種又は乙種 1名以上	正：甲種 1名 副：甲種又は乙種 1名以上 代：甲種 1名以上
			火工所 1箇所増すごとに、副を 1名増す	

正：火薬類取扱保安責任者

副：火薬類取扱副保安責任者

代：火薬類取扱保安責任者の代理者

経歴書〔火薬類取扱保安責任者（正・副・代理者）〕の

記載上の注意事項

1 職 歴

入社、退社の年月日及び火薬類を用いた主な工事名を明確に記入してください。

記 入 例

年 月	建設株式会社入社
年 月	ダム工事従事
年 月	甲種火薬類取扱保安責任者免状取得
年 月	トンネル工事従事
年 月	造成工事従事 現在に至る

2 火薬類取扱経験年数

火薬類の取扱いが過去にない場合は、「なし」と記入し、またある場合は「その年数」を記入してください。

3 氏名及び印鑑

氏名は本人の署名とし、個人印を押印してください。